

平成30年第1回大田市教育委員会定例会会議録

平成30年1月25日午後2時00分、大田市教育委員会事務局において、第1回大田市教育委員会定例会を開催した。

1. 開会及び閉会

開 会 平成30年1月25日 午後2時00分

閉 会 平成30年1月25日 午後3時00分

2. 出席委員の氏名

教育長 大國晴雄

委 員 竹下ちとせ 仲野義文 梶 伸光 梅枝奈保美 福間信隆

3. 欠席委員の氏名

なし

4. 傍聴人

なし

5. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

川島総務課長 和田学校教育室長 坂井学校教育室長主査 渡邊学校給食センター長 西村社会教育課長 遠藤石見银山課長 後藤人権推進課長 森本総務課長補佐

6. 開 会

大國教育長開会を告げ開会

(1) 第13回の会議録について

- 教育長 第13回の会議録について、訂正箇所等あればお願いします。
- 仲野委員 6ページの私の発言で、「保護者は自分の子どもが通っている時間にしか関心がなく」となっていますが、時間を期間に訂正してください。
- 福間委員 4ページの私の発言で、「学校編制イコール部活動の形の色が濃すぎると感じます」と訂正してください。また「他にも統合したためのデメリットである時間がない…」と訂正してください。
- 梅枝委員 5ページの私の発言で、「小さい学校ほど濃い印象がありました」をカットしてください。
- 竹下委員 5ページの私の発言で、「学校によって人数が変わってきているので」となっていますが、「学校によっては、部員の数が確保できない学校もあるので」と訂正してください。また6ページの私の発言で、「小規模の学校は満足しているが」となっていますが、「小規模の学校は、満足度は高いですが」と訂正してください。
- 梶委員 2ページの教育長の発言の記録で、脈絡がおかしい部分があります。
- 教育長 その他訂正箇所等ありませんか。
- 委員 (なし)
- 教育長 修正点を修正のうえで、第13回の議事録については承認とさせていただきます。

(2) 教育長の報告について

- 教育長 経過報告に入ります。先月は12月21日に定例教育委員会を開催しておりますので、それ以降について報告させていただきます。同日鈴木賞表彰式を行いました。
- 23日邇摩高校ウィンターフェアが開催されました。
- 25日30年度予算について市長への予算概要の説明を行いました。
- 26日魅力化フォーラムを開催しました。後程感想等を伺いたいと思います。
- 28日デフリンピックでメダルを9個獲得された、藤原慧氏が来庁され、市長より表彰状が授与されました。

29日島根映画塾の作品放映が行われました。

1月4日成人式を行いました。

9日から3市3町教育会が週に1度行われ、教職員の人事異動を進めています。

11日市自治会連合会で教育魅力化についての資料をお配りし、今後地域との意見交換も始めさせていただきたいということで、自治会長方に説明をさせていただきました。

14日校務技能員面接試験を行いました。

18日市の指定文化財への指定要望に基づき、富山要害山城跡現地調査を行いました。

19日大田市駅の北側にある交差点の信号撤去に伴い、信号機の再設置について大田警察署に要望を行いました。

21日公民館主事面接を行いました。7つの公民館に対して9名の応募があり、面接を行っています。

同日市民会館にてミュージカルスクールの発表会が行われました。

22日石見銀山景観審議会が行われました。仁摩に建設予定の道の駅の、建物等と景観の保全について審議会に諮っています。基本設計については概ね認められました。

19日の信号機の件は、12月25日に地元への情報がきちんと伝わらずに信号機が撤去されました。通学路変更等含め検討しましたが変更は難しいため、3学期に入ってからは大田警察署又は見守り隊の見守りの元、同じ経路を通っています。安全の確保はできています。

教育長 報告は以上です。補足等ありますか。

委員 (なし)

教育長 では経過報告については以上で承認ということに致します。

(3) 議題

教育長 それでは議題に入りたいと思います。

議題2号大田市教育委員会表彰については非公開案件とさせていただきます。

議題1号学校再編について説明させていただきます。

学校再編と密接に関係する教育魅力化について、12月26日に行われた魅力化フォーラムの参加者アンケートをお送りしました。ワークショップの中でも様々な意見が出ていました。

昨日から銀山テレビで放映されていましたが、中学生の弁論をノ

一カットで出していただければ、今の中学生が何を考えているのかということも伝わるのではないかと思います。英語弁論については、字幕が出れば良いと思いました。小学生の参加も良いのではと思います。形にこだわらずに、大田市の教育が魅力的なものになるような、児童・生徒の取組を情報として出していただきたいです。アンケート結果については、幅広く参加していただきましたので、ありがたく思います。委員の皆様からも感想をいただければと思います。

仲野委員 教育に関わっている人が一堂に会したことは、意義深いと思いました。教育の魅力化とはどのようなものなのかを共有できたように感じます。濃い内容で、それぞれディスカッションも行えたのでとても良い会だったと思います。

竹下委員 こういった形の会議の経験は初めてでした。教育委員会以外の職員の考えを知る事が出来て良かったです。しかしもやもや感があり、その後どのように自分が行動していけば良いのかということまでは、たどりつけていません。

梅枝委員 とても意義ある会だったと思います。少々タイトな感じがしましたが、内容としては良かったと思います。もう少し時間をとれば、もっと深まりが出たのではないかと思います。現場の先生方と膝を交えて生の声でお話をするのではないので、良い機会でした。

福間委員 私は出席していませんがアンケートを拝見して、中学生の弁論が素晴らしいと書いてありました。総合会議の際に、集団で大田市の未来について話をするような機会の話をしましたが、それにつながる取組でよかったと思います。アンケートの中にありましたが、様々な話をする中でそれが実現に結びつくように、どのような形で進めていけば良いのかを考えなければならぬと思います。

梶委員 中学生の弁論については、今までは学校の中だけでしたが、今回学校を飛び出していろいろな立場の方に聞いていただき、改めて中学生の力を感じ取ってもらえたのではないかと感じました。今回の会はいろいろな立場の方が同じ土俵に立ったスタートということで、学校のいろいろな方が参加されることで、少しずつ学校に浸透していくのではないかと思います。説明会ではなく主体的に参画して動く会になったと思います。円たくんを使った新しい試みがとても良かったという感想も沢山出ていました。

- 川島課長 参加者105名で、アンケートは約半数を回収し、網羅させていただきました。これに至るまで、講師の豊田さんを含め原田コーディネーター、岡野コーディネーターを中心に、やり方や時間の中でどのような組み合わせをするかを話し合い、今回の場合は開催しました。魅力化というものが分りづらいという意見があり、見える化をはかっていかなければならないと思いました。来年度に向けても、その辺りをしっかりと取り組みたいと思っています。アンケート6ページの〇市役所職員1をご覧ください。厳しい意見をいただきましたが、この意見は非常に貴重だと思っています。厳しい意見も参考に、皆さんに理解していただけるような取り組みを、対話を重ねながら地道に行うことが必要ではないかと思っています。
- 和田室長 学校関係者の方々の意見としては、学校現場以外の方と沢山話が出来たこと、また異校種の先生方と話ができて、非常に意義のある会だったという意見が多く、まさにその通りだと思っています。先ほどから出ている通りこれがスタートで、ここからそれぞれの学校現場で、どういったことが出来るのかという所を学校に持ち帰り、考えていただけるようなお手伝いが出来ればと考えています。
- 坂井主査 これがスタートではありますが、学校の先生方にとってみれば、何か始まっているけれど掴めないような感覚が強かったのではないかと思います。しかし今回の話で、ある程度の方向性が見えてきたという思いがあるのではないかと思います。それと合わせて、具体的に自分の目標をもって動いている人もいることに気付く事ができ、自分も何かしなければいけないという気持ちになり、最後には決意表明もあり、少しずつ動きが生まれてきたように感じます。私も外国語活動について、いろいろな意見を伺うことができ、参考になりました。
- 渡辺センター長 円たくんを初めて使用しましたが、おもしろい仕組みだと思いました。他部局の方と意見を交わしましたが、いろいろな意見があると感じました。教育部の中だけではなく、他の部局から見る視点もあり、我々が思いつかない意見をもっておられると感じ、そのような形で議論することは大切だと思いました。
- 後藤課長 中学生の発表がしっかりしていて感動しました。自分自身が地域の魅力をいかにしっかりと受け止め、子どもたちと共に進んでい

くかというところを改めて認識しました。

遠藤課長 幅広く課題をとらえながら本来の業務を行わなければならない、教育委員会全体の課題もそれなりに機会を設けて考える必要があると改めて思いました。

西村課長 人数の関係で公民館長に参加していただけませんでした。魅力化という言葉は新しいですが、現在実際に行っているふるさと教育や地域と学校をつなぐ事業自体が、既に魅力化としての事業であることを、新しいことをしなければならないという事ではなく、今行っている事業を見つめ直す意味合いで、公民館やまちづくりセンターの職員の方にも見ていただければ良かったと思いました。特に中学生の発表の場というのは、学校関係者でなければなかなか見る機会がないので、その発表だけでももう少し多くの方に見ていただければ良かったと思います。

教育長 魅力化については状況を掴めてきていると思います。それを含め再編をどのように考えていくか、次の具体的な組み立てを考えなければならぬと思います。

教育長 ご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 ではこの件については承認ということにいたします。

教育長 続きまして、議題3号大田市社会教育委員（県公民館運営審議会）の委嘱について、社会教育課からお願いします。

西村課長 大田市社会教育委員（県公民館運営審議会）の委嘱について説明させていただきます。任期満了に伴い、社会教育委員を2年の任期でお願いするものです。

資料をご覧ください。今回13名の方をお願いをしますが、新規として、大田市保育研究会から会長の岩倉氏、学識経験としてみどり保育園園長の小林氏の2名をお願いをしています。

小林氏におかれましては、年齢も若く、温泉津町で面作りなどの指導をされているということでお願いをしています。

資料裏面に社会教育法等記載していますが、特に変更等はありません。

教育長 ありがとうございます。ご質問等ありますか。

竹下委員 人数は13名ですが、資料を見ると委員の定数が15名以内と定員が割れているので、魅力化を考えたりする場合に、増員しても良いのではと思います。

西村課長 いろいろな立場の方をお願いをしたいという面もありますが、現段階では13名でお願いします。場合によりましては、追加でお願いすることもあるかと思えます。

教育長 その他ご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 ではこの件については承認ということにいたします。

教育長 続きまして、議題4号大田市スポーツ審議会委員の任命について、社会教育課からお願いします。

西村課長 大田市スポーツ審議会委員の任命について説明させていただきます。任期満了に伴い、大田市スポーツ審議会委員を今回10名の方に任期2年でお願いするものです。

抜粋でスポーツ基本法や審議会設置に関する条例等記載しています。

定員が12名となっておりますが、前回は11名で、松江におられる月森先生にお願いしていましたが、退任の意向を示されましたので、今回は10名でお願いしています。必要に応じて追加等をお願いすることもあるかと思えます。

新規の方については、市体育協会長の林氏、市スポーツ推進協議会副会長の恒松氏、県高等学校体育連盟は大田高校と邇摩高校で2年ごとに交代で出ているので、今回は邇摩高校から体育教諭の矢富氏にお願いをします。

なお、学校の方は人事異動等もありますので、4月に異動がある場合には、変更をお願いすることもあるかと思えます。

教育長 ありがとうございます。ご質問等ありますか。

委員 (なし)

教育長 ではこの件については承認ということにいたします。

教育長 続きまして、議題5号大田市図書館協議会委員の任命について、社会教育課からお願いします。

西村課長 大田市図書館協議会委員の任命について説明させていただきます。図書館協議会委員は10名の方にお願いするものです。

定員は10名ですので、こちらは人数の変更等ありません。

新規の委員については、国立三瓶青少年交流の家総務・管理係主任の渡邊氏にお願いすることになりました。

教育長 ありがとうございます。ご質問等ありますか。

教育長 渡邊氏は交流の家が読書の事業も行われている理由も含めての任

用ですか。

西村課長
教育長
委員
教育長
教育長

はい、そうです。読み聞かせ等をされています。

その他ご質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については承認ということにいたします。

続きまして、議題6号大田市文化財保護審議会委員の委嘱について、社会教育課からお願いします。

西村課長

大田市文化財保護審議会委員の委嘱について説明させていただきます。

今までは8名にお願いをしていましたが、委員をしていただいていた田中氏が、ご高齢ということもあり退任されることになりました。7名の方には引き続きお願いをしています。

専門職が強いところがあり当て職で行うのは難しく、新年度以降必要に応じて追加したいと思っています。

教育長
委員

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

教育長
教育長

ではこの件については承認ということにいたします。

続きまして、議題7号外国青年招致事業に係る外国青年任用規則の一部改正について、総務課からお願いします。

川島課長

外国青年招致事業に係る外国青年任用規則の一部改正について説明させていただきます。

資料をご覧ください。改正の理由として自治体国際化協会、いわゆるクレアという組織があり、そこからALTの派遣をお願いしていますが、その中の自治体向けの「招致外国青年任用規則(案)」が改定されたことよっての改正となっています。

実状を申し上げますと、平成32年に小学校の外国語活動及び教科化がスタートします。来年度から移行措置ということで、大田市の場合年間15時間行う取り組みを検討しています。再来年度は先行実施ということで、年間35時間行うこととなりますが、今までALTの職務の範囲を中学校と規程していましたが、来年度の4月から小学校のALTの職務が増えていくので、そういったことも含め、文言の修正を行ったものです。

資料の新旧対照表をご覧ください。主な部分は第4条です。左側が現行、右側が改正後です。第4条第1項第1号中学校における外国語授業等の補助ということで、外国語指導助手の職務として

定めていますが、右側第1号が小・中学校における外国語授業等の補助となり、小学校を追加することが主な改正内容となります。その他については、自治体国際化協会の規則案が改定されたことにより、文言を改正するものです。第2条及び第5条について文言を修正するものです。施行期日は平成30年4月1日から適用します。

教育長
委員
教育長
教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については承認ということにいたします。

続きまして日程の5. その他報告事項です。平成30年成人式について社会教育課からお願いします。

西村課長

平成30年成人式について報告させていただきます。

1月4日に成人式を行いました。出席については、該当者340名のところ273名の出席、出席率は80%でした。市長をはじめ来賓の方々にお越しいただきました。内容については広報おおだをご覧くださいと思います。参考データとして出していますが、出席率は概ね80%前後で推移をしています。

アトラクションは、しまね映画塾2017で撮影された8本のうちから、3本の作品を上映しました。特に大きなトラブルもなく良い式ができたと思います。

教育長

ありがとうございました。出席していただいた方に感想をいただきたいと思います。

仲野委員

静かで良い成人式だったと思います。映画塾の作品も拝見することができて良かったです。成人の皆さんも拍手をしておられて、良いアトラクションだと思いました。

教育長

映画の最初はうまくセリフをしゃべる事が出来ず、セリフをしゃべり始めると少しざわつくことはありましたが、その後は共感をもって見ていただけたと思います。成人が18歳になった場合はどうなるのかということが話題になっていましたが、情報はありますか。

西村課長

おそらく2022年に3年分まとめて行う事になると思います。

18歳は高校生で1月は受験の真っただ中ですので、そのような理由でいろいろな話が出ています。これをもとに地元を再確認する、地元に戻る、同窓会、旧友に合うということがなくなるため、イベント的なところがあまり無く、実感がどのようなのかと

いうところはあります。民法の改正ということになるので、その時は民法に従い行うことになると思います。いろいろな場所の情報を得ながら検討し、対応したいと思います。

来年、再来年は20歳のままですので、1月に行う予定です。

教育長
委員
教育長
教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については了承ということにいたします。

続きまして報告事項に記載はありませんが、給食の異物混入について給食センターからお願いします。

渡邊センター長

1月11日長久小学校で、今年度3度目になる金属類の異物混入事故が発生しました。発生当日に、教育委員の皆様には事故の概要第一報ということで送信させていただきました。

現時点の調査報告と今後の対応について、簡潔ですが報告させていただきます。

混入していた金属片については成分分析機関に提出しました。金属片は台所用品にはあまり使用されない材質のものであり、ねじやビス、バネによく使用されるものであり、いわゆる機械器具の一部であるという報告がされています。前回5月に大田西中学校、6月に川合小学校で異物混入が発生しましたが、川合小学校のものについては、金ザルと思われるという分析結果が出ています。

学校給食センターとしては、3度目となる金属片の混入事故が発生したということで、非常事態であるという認識をしています。新たな抜本的な対策を取らざるを得ないと保健所からも指摘があり、現在新たな衛生管理異物混入防止対策を取りまとめました。

明日1月26日15時半より、大田市学校給食会の物資登録業者25業者の全ての業者にお越しいただき、経過説明、今後の対策、新たな防止対策について説明を行い、ご理解をいただいたうえで直ちにこの対策を進めて参りたいと考えています。

明日は県央保健所の衛生指導課からも4人の衛生管理士が来られ、助言をいただくような運びになっています。

明日の説明会の内容については、来月の定例教育委員会で詳しく説明をさせていただきたいと思っています。

教育長
委員
教育長

ありがとうございました。ご質問等ありますか。

(なし)

ではこの件については了承ということにいたします。

教育長 それでは、議題等は全て終了致しました。次回の定例会は2月21日です。よろしくお願いします。

以上をもって委員会を閉会した。

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年2月21日

作成者 総務課長補佐 森本学

以上の会議録は、前回の会議録として承認を終了した。

平成30年2月21日

教育長 大國晴雄

委員 竹下ちとせ

委員 仲野義文

委員 梶 伸光

委員 梅枝奈保美

委員 福間浩隆

